

第10回 横浜市訪問介護連絡協議会総会 議案

決議日時 : 令和4年5月10日(火)
議決権行使書提出期限 : 令和4年5月9日(月)
開催方法 : 書面決議

書面決議の理由 : 新型コロナウイルスの影響により、昨年に引き続き高齢者の生活を支える訪問介護事業所の管理者、サービス提供責任者が集団感染を起こす事がないよう会議体としての総会を中止し、書面決議を実施することとしました。

1. 審議事項

- 第1号議案 : 令和3年度事業報告
- 第2号議案 : 令和3年度決算
- 第3号議案 : 令和4年度事業計画 (案)
- 第4号議案 : 令和4年度予算 (案)
- 第5号議案 : 役員選出 (案)

第 1 号議案

横浜市訪問介護連絡協議会 令和 3 年度活動報告書

横浜市訪問介護連絡協議会（以下「会」）の令和 3 年度活動報告をします。

1. 区連絡会の支援

令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、幹事会はリモートで開催をし、区連絡会の活動の進捗状況や、協議会の活動について共有を行いました。

2. 行政、地域包括支援センター、各連絡会等との連携

横浜市をはじめとして、区役所、地域包括支援センター、横浜市介護支援専門員連絡協議会、一般社団法人横浜在宅看護協議会との連携をとりました。

3. 意見交換、提言

- ・令和 3 年 9 月 3 日に新型コロナウイルス感染症拡大による訪問介護の状況について横浜市担当職員と意見交換を行いました。
- ・令和 4 年 2 月 2 日に新型コロナウイルス抗原検査キット訪問介護事業所への配布についてのお願いの要望書を提出しました。

4. 会議

- (1) 総 会：令和 3 年 5 月 19 日（水）第 9 回総会を書面決議にて執り行いました。
基調講演として令和 3 年 5 月 19 日（水）
淑徳大学 教授 結城 康博先生より「令和 3 年度の介護報酬改定と訪問介護の未来について」を講演頂きました。約 90 名の参加でした。
- (2) 幹事会：定例で毎月各区代表による幹事会を Web 会議で開催（計 10 回）、開催しました。
- (3) 役員会：定例で毎月（全 12 回）幹事会に先立ち、web 会議を実施しました。
- (4) 委員会：幹事会終了後、各委員会を開催しました。
- (5) 専門部会：令和 3 年度の専門部会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催を中止しました。

5. 委員会活動

(1) 研修委員会：サービス提供責任者向け研修

日 時：令和3年11月17日（水）13：30～15：10
場 所：Zoom ウェビナー利用によるオンライン講義
対 象：横浜市内訪問介護事業所のサービス提供責任者
内 容：「災害への備え東日本大震災から10年を振り返って」
参加者：約60名

(2) 多職種連携委員会：多職種連携 Web 研修

日 時：令和4年2月16日（水）13：30～15：30
場 所：Zoom ウェビナー利用によるオンライン講義
対 象：各区訪問介護事業所連絡会及び関係団体の会員
内 容：「新型コロナウイルス感染症正しい知識と対策専門職の視点から」
参加者：約60名

(3) 広報委員会

- ・ 令和3年4月 令和2年度の協議会及び各区の活動報告のパンフレットを作成しました。
- ・ 令和3年8月 訪問介護 Q&A を開設しました。
- ・ 令和3年12月 利用者向けパンフレット「訪問介護の利用にあたって」を作成しました。
- ・ ホームページの随時更新、会員たちのブログの更新

6. その他

(1) 中学生向け職業講話の実施

横浜市内の中学生に対し、訪問介護という職業についての理解を深めてもらうことを目的として動画を用いたクイズ形式での講話を令和3年度は2回実施しました。

① 日 時：令和3年11月25日（木）

場 所：Zoom によるオンライン

対 象：横浜市立田奈中学校（緑区）

② 日 時：令和3年12月13日（月）

場 所：横浜市立緑が丘中学校 対面形式

対 象：横浜市立緑が丘中学校（青葉区）

第2号議案

横浜市訪問介護連絡協議会 令和3年度会計収支報告書

会計担当 正木 光一

<収入>

(単位:円)

項目	金額	内訳
前期繰越金	499,597	
横浜市健康福祉局 補助金	640,000	
諸会費	20,000	ケアマネ協議会会費
利息	5	
収入合計	1,159,602	

<支出>

第9回 総会関係費	150,000	講師料、運営費
役員会・幹事会等会議費	18,562	ZOOM利用料等
研修費	264,000	講師料、WEBセミナー設定費等
諸会費	32,000	ケアマネ協議会等会費
手数料	3,850	振込手数料等
雑費	8,384	交通費等
広報関係費	120,192	年次報告書印刷、発送費用等
通信費	18,250	送料等
支払合計	615,238	
次期繰越金	544,364	
収入支出合計	1,159,602	

上記支払合計には207,501円の未払金が含まれています。

令和3年度の会計について監査を執行し、収入、収支とも正確に記帳整理されており、帳簿・証拠書類等の保管は完全であることを認めます。

令和4年 4月 15日

監事

泉 拓志



第3号議案

横浜市訪問介護連絡協議会 令和4年度活動計画（案）

横浜市訪問介護連絡協議会（以下「会」）の令和4年度活動計画を策定します。

1. 区連絡会の支援

区連絡会の活動の進捗状況を共有するとともに、区連絡会の活動を支援します。

2. 行政、地域包括支援センター、各連絡会等との連携

横浜市をはじめとして、横浜市議会、区役所、地域包括支援センター、横浜市介護支援専門員連絡協議会、横浜在宅看護協議会などの各協議会との連絡を密にとり研修会の合同開催、連携を強化します。

3. 意見交換、提言等

介護保険制度・障害者総合支援法等の制度改正に向けた情報収集及び意見集約を行い関係省庁に対し提言をしていきます。

横浜市と資格取得支援事業等介護人材の確保、育成に加え、新型コロナウイルス感染症に関する対応などについて意見交換を複数回予定しており、官・民の力を合わせて対応していくことにしています。

4. 研修会

各区連絡会の研修会のほか、年に1回以上、会として研修会を開催します。

区連絡会の研修会についても、講師派遣の相談等について支援します。

5. 会議

（1）総 会：予算・決算のほか、必要な事項について総会を開催します。

（2）幹事会：毎月定例で、各区代表による幹事会を開催します。その他、必要に応じて随時開催します。

（3）役員会：幹事会に先立ち、定例の役員会を開催し、事業計画・事業報告等を話し合います。その他、必要に応じて随時開催します。

（4）委員会：以下の委員会を開催します。

- ① 研修委員会
- ② 多職種連携委員会
- ③ 広報委員会
- ④ その他、必要と認められた委員会

6. 委員会

(1) 研修委員会

- ・ 管理者、サービス提供責任者、訪問介護員向けの研修等を主催します。
- ・ 多職種連携委員会主催の合同研修の支援を行います。

(2) 多職種連携委員会

- ・ 横浜市介護支援専門員連絡協議会・横浜在宅看護協議会、横浜市役所などの関係機関と連絡を取り合い、連携・交流を深めます。

(3) 広報委員会

- ・ ホームページの運営、管理を行います。
- ・ 総会及びイベント等に関する広報活動を行います。
- ・ 当会の広報活動を行います。

7. 専門部会

制度改正や報酬改定、介護人材の確保、人材育成など、訪問介護を取り巻く諸問題に対処するため、協議会として取り組む上で必要な情報収集、意見交換の場として専門部会を開催します。専門部会で論議された内容は役員会に報告され、関連省庁への提言などの参考とします。

8. その他

NPO 法人 アスリードと共同し、学生、若者向けに訪問介護の魅力を伝える活動を行います。

第5号議案

横浜市訪問介護連絡協議会 令和4年度 予算案

会計担当 正木 光一

<収入>

(単位:円)

項目	金額	内訳
令和3年度繰越金	524,364	
横浜市健康福祉局より(分担金)	640,000	
諸会費	40,000	ケアマネ協議会、訪看協議会等会費
収入合計	1,204,364	

<支出>

(単位:円)

項目	金額	内訳
総会関係費	200,000	会場費、基調講演料、他
幹事会等会議費	50,000	交通費、会場費、資料代、他
研修費	500,000	会場費、講師料、資料作成費用、他
広報関係費	200,000	ホームページ管理費、他
委員会・専門部会運営費	50,000	会場費、運営費、他
諸会費	52,000	ケアマネ協議会、訪看協議会等会費
事務局費用	40,000	
通信費	50,000	電話、郵送代、他
予備費	62,364	
支出合計	1,204,364	

第5号議案

令和4年度 横浜市訪問介護連絡協議会役員候補者（案）

役職	氏名	区	所属事業所等
代表	正木 光一	中区	ふじケア ヘルパーステーション横浜
副代表	細川 佳宏 本間 忠志	旭区 鶴見区	しあわせ介護 駒岡介護ステーション
研修委員長	齊藤 博美	緑区	みずたま介護ステーション十日市場
研修副委員長	木俣 一香	神奈川区	心笑
多職種連携委員長	鈴木 公子	南区	横浜市福祉サービス協会 南介護事務所
多職種連携副委員長	北村 仁	港南区	居宅サービス事業所 花舞・さかえ
広報委員長	花摘 綾太	神奈川区	横浜市福祉サービス協会 神奈川介護事務所
広報副委員長	笠原 英代	南区	訪問介護ステーションしあわせの花束
会計	水梨 稔之	中区	ふじケア ヘルパーステーション横浜
会計監査	岩本 貴子	中区	東電さわやかケア馬車道
事務局	芳原 悦子 田中 雅明	磯子区 中区	みのりサポート 愛を繋ぐヘルパーステーション
相談役	佐藤 永弘	鶴見区	ひかりケアサービス